

2015年10月30日

各位

味の素製薬株式会社

慢性便秘症治療薬 AJG533 の日本国内における 第3相臨床試験および長期投与試験開始のお知らせ

味の素製薬株式会社(代表取締役社長:長町 隆、本社:東京都中央区)は、慢性便秘症治療薬として開発中の AJG533(一般名: Elobixibat)について、慢性便秘症患者を対象とした日本における第3相臨床試験および長期投与試験を開始しましたのでお知らせいたします。

今回開始した第3相臨床試験においては、プラセボを比較対照として AJG533 の有効性を検証し、安全性も評価いたします。また、長期投与試験においては、AJG533 を長期投与した場合の安全性および有効性について評価いたします。

AJG533 は、アルビレオ社(本社:スウェーデン)から導入した新規作用機序をもつ経口便秘薬です。胆汁酸の再吸収に係わる胆汁酸トランスポーターを阻害し、排便を促します。既存薬にない新たなメカニズムの薬剤を提供することで、慢性便秘症の治療選択の幅を広げ、患者さんの QOL の向上に貢献したいと考えております。

味の素製薬株式会社は「消化器疾患領域のスペシャリティファーマ」を目指しております。これからも患者さん、医療関係者の方々の思いに応える、「ひとを見つめる創薬」を実現することで、患者さん一人ひとりの健康とよりよい生活に貢献してまいります。

以上

【本件の問い合わせ先】

味の素製薬株式会社

経営企画部

TEL: 03-6280-9802

E-mail: contact_ajis@ajinomoto.com